

玉木潤一郎 たまき じゆんいちろう 映畫製作者。明治二十四年一月生れ、昭和四十七年歿（一九〇一—七二）。十八正十二年東京キネマ入社、翌年タキノプロの総務。昭和二年津波のち片岡千恵藏プロ官補部長に轉じ、更に日本演藝劇団由通信社社長、通信合同社事務主任に在任。戦後は京橋映畫官補部長を（経て）兼映プロデュサーと成りし。

著書に『日本映畫盛衰記』（昭和十七年十月）、『島甲斐』、『わが友』（公刊）、昭和二十二年八月、二十五日東京出版株式会社）等。